

## 年頭のご挨拶

株式会社ミロク情報サービス  
代表取締役社長 最高執行責任者  
是枝 周樹

新年、おめでとうございます。

昨年は“グローバル経済”を痛感した年でありました。年初は米国のサブプライムローン問題や原油価格の高騰などの不安要素があったものの、国内景気は緩やかな回復基調にありましたが、一転して9月の米国大手証券会社の破綻を境に世界的な信用不安が高まり、世界経済が急激に減速し、国内においても景気の後退が鮮明になりました。今まさに、グローバルな経済環境の中で、日本はバブル崩壊時を上回る非常に厳しい経済環境を迎えていると言っても過言ではありません。

このように世界情勢が混沌とする中で、地域の会計事務所の諸先生方、中小企業の経営者におかれましては、絶え間ない経営努力を重ねておられることと拝察します。

当社は設立以来、全国の税理士・公認会計士事務所と協力し、中小企業の経営革新のための経営システムおよび経営情報サービスを提供してまいりました。この厳しい経営環境においては、コアコンピタンスをより明確にした事業の選択と集中に加え、更なる経営改善、業務改善の推進が求められます。当社がこれまで積み上げてきた技術やノウハウを最大限に生かして、これまで以上にお客様の経営革新を力強く支援することが、いま当社に求められていることと認識しております。

さて、現在、経済産業省が「中小企業向け SaaS 活用基盤整備事業 (SaaS プロジェクト)」を立ち上げ、従業員数 20 人以下の中小企業、50 万社への普及を目標に推進しています。当社も同事業に参加しておりますが、これらの新しい技術やサービス形態、ビジネスモデルを最大限に活用し、会計事務所と顧問先企業の信頼関係の維持・強化を大前提にして、両者の経営改善、業務改革を強力に支援できるサービス開発に今後も継続して注力してまいります。

「失われた 10 年」以降、絶え間ない経営努力を重ねてこられた中小企業の経営者にも、さらなる厳しい試練が襲いかかろうとしています。厳しい経営環境だからこそ、地に足をつけ、自らの企業が存在する本質に立ち戻ることが肝要と思います。当社におきましても、お客様への感謝の心を忘れず、常に真摯に誠実にお客様と向かい合い、社会貢献と企業価値増大に向けた取り組みを全社一丸となって、一步一步進めてまいります。

本年もご支援、ご指導下さいますよう宜しくお願い申し上げます。